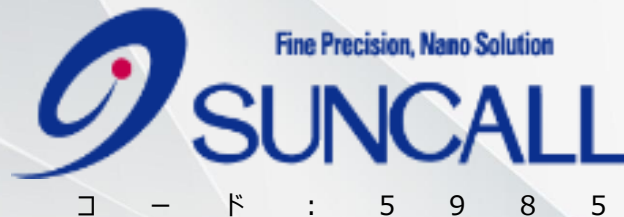


2023年3月期第2四半期 決算補足説明資料



AGENDA

I. 2023年3月期第2四半期 決算概要

II. 2023年3月期 業績見通し

2023年3月期第2四半期 決算概要

電子情報通信分野の伸長により前年同期比増収

売上高 26,813百万円
(前年同期比+3,311百万円 / +14.1% / 内為替影響1,911百万円)

営業利益 471百万円
(前年同期比▲5百万円 / ▲1.1%)

自動車分野

売上前年同期比+2.6%

- 材料関連
メキシコ子会社の需要回復により前年同期比増加
- 自動車関連
バスバー、LED関連製品等一部製品が大きく増加したが、中国のロックダウンや半導体不足の影響が長引き全体では伸び悩み

電子情報通信分野

売上前年同期比+39.7%

- HDD用サスペンション
データセンター向け投資増に伴い前年同期比で増加
9月以降はデータセンター向け投資抑制の影響が発生
- プリンター関連
リモートワーク移行による家庭用特需増加のあった前年同期比で減少したが、需要は好調
- 通信関連
北米・アジア市場の需要回復や新規拡販により増収

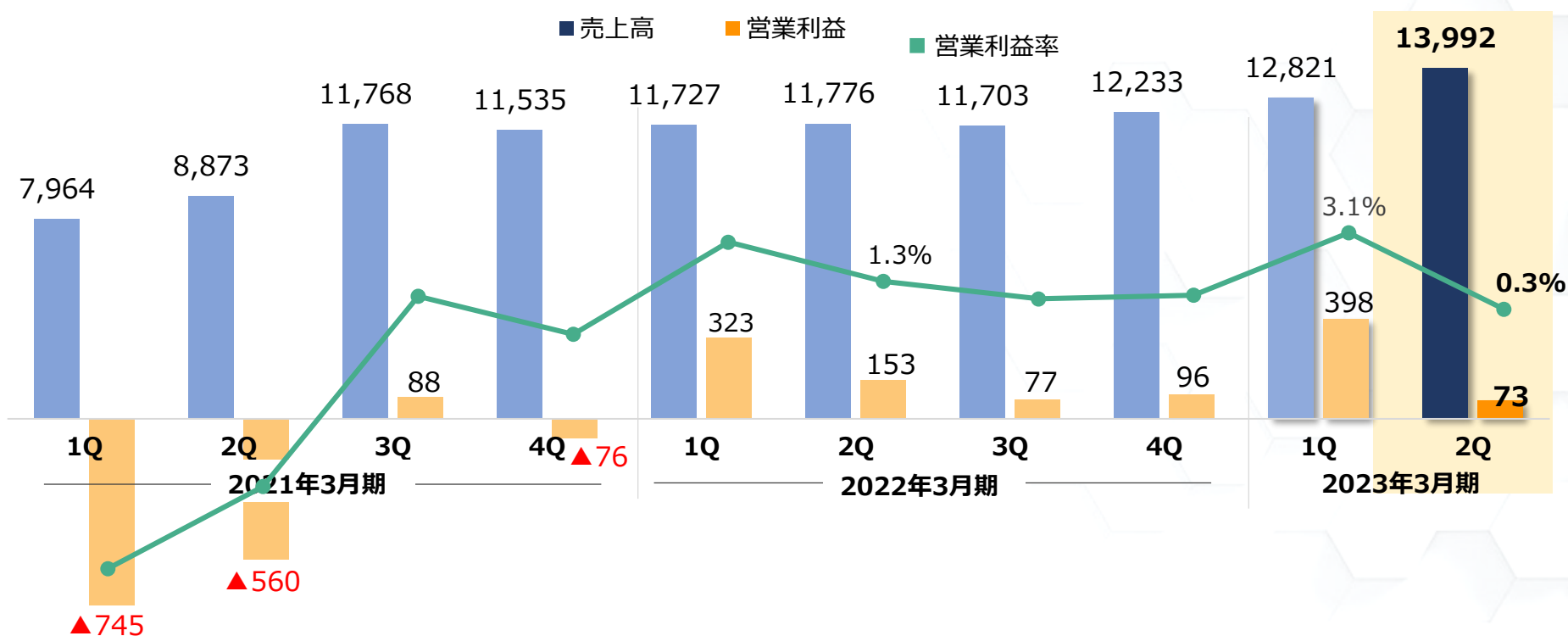
◆ 売上高	電子情報通信分野が前年同期比で伸長 半導体不足および自動車生産の減産影響を受け、自動車分野の回復は停滞
◆ 営業利益	増収及び円安の影響があったものの鋼材価格高騰やエネルギー・輸送コストアップの影響により 前年同期比で▲1.1%減
◆ 経常利益	為替レートが円安方向に推移したことによる為替差益の増加（前年同期比+219百万円）

単位：百万円	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期		
	実績	実績	前年同期比	
売上高	23,502	26,813	+3,311	+14.1%
営業利益	476	471	▲5	▲1.1%
経常利益	650	882	+231	+35.6%
当期純利益	454	572	+117	+25.7%
一株当たり利益	14.36	19.05		
平均為替レート	109.8円/ドル	134.0円/ドル		
	130.9円/1-円	138.7円/1-円		

◆ 対1Q比較

◆ 売上高	鋼材価格高騰や円安による売上の増加
◆ 営業利益	自動車分野 : 鋼材値上げ分売価転嫁遅れ HDD用サスペンション : 新機種立ち上げロス、減価償却費増加

四半期別業績の推移



◆ 自動車分野	材料関連	メキシコ子会社の需要回復により前年同期比増加
	自動車関連	バスバーやLED関連製品等一部の製品で大きく増加したが中国のロックダウン(都市封鎖)や自動車減産の影響を受け全体としては伸び悩み
◆ 電子情報通信分野	HDD用サスペンション	データセンター向け投資増に伴い前年同期比で増加するが、9月以降は各国の金融引き締めや景気後退の懸念によりデータセンター向け投資抑制の影響が発生
	プリンター関連	リモートワークへの移行による家庭用(コンシューマ向け)需要増加のあった前年同期比で減少
	通信関連	主な市場である北米・アジアの需要回復や新規拡販により前年同期比増加

単位：百万円	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期		
	実績	実績	前年同期比	
売上高	23,502	26,813	+3,311	+14.1%
自動車分野	15,646	16,053	+407	+2.6%
材料関連	3,409	3,506	+97	+2.8%
自動車関連	12,237	12,547	+310	+2.5%
電子情報通信分野	7,462	10,421	+2,959	+39.7%
HDD用サスペンション	4,937	7,808	+2,871	+58.2%
プリンター関連	1,974	1,852	▲122	▲6.2%
通信関連	550	760	+210	+38.2%
その他	393	338	▲55	▲14.1%

2023年3月期 第2四半期 連結貸借対照表

◆固定資産増加	積極的な設備投資による有形固定資産増加+1,059百万円 資本業務提携による関係会社株式+1,719百万円
◆流動負債増加	買掛金+1,402百万円、短期借入金+751百万円、未払金+778百万円
◆純資産増加	当期純利益+572百万円、配当金▲334百万円 その他有価証券評価差額▲431百万円、為替換算調整勘定+1,644百万円

単位：百万円	2022年3月期末		2023年3月期第2四半期末	
	実績		実績	前期末比増減
流動資産	28,328		30,462	+2,134
現預金	7,510		6,947	▲563
売上債権	11,076		12,378	+1,302
棚卸資産	8,463		9,984	+1,521
固定資産	29,604		31,759	+2,155
総資産	57,932		62,222	+4,289
負債合計	20,750		23,603	+2,853
流動負債	17,471		20,420	+2,948
有利子負債	6,031		6,689	+657
固定負債	3,278		3,183	▲95
有利子負債	1,186		1,113	▲72
純資産合計	37,182		38,618	+1,436
負債純資産合計	57,932		62,222	+4,289

2023年3月期 第2四半期 キャッシュフローの状況

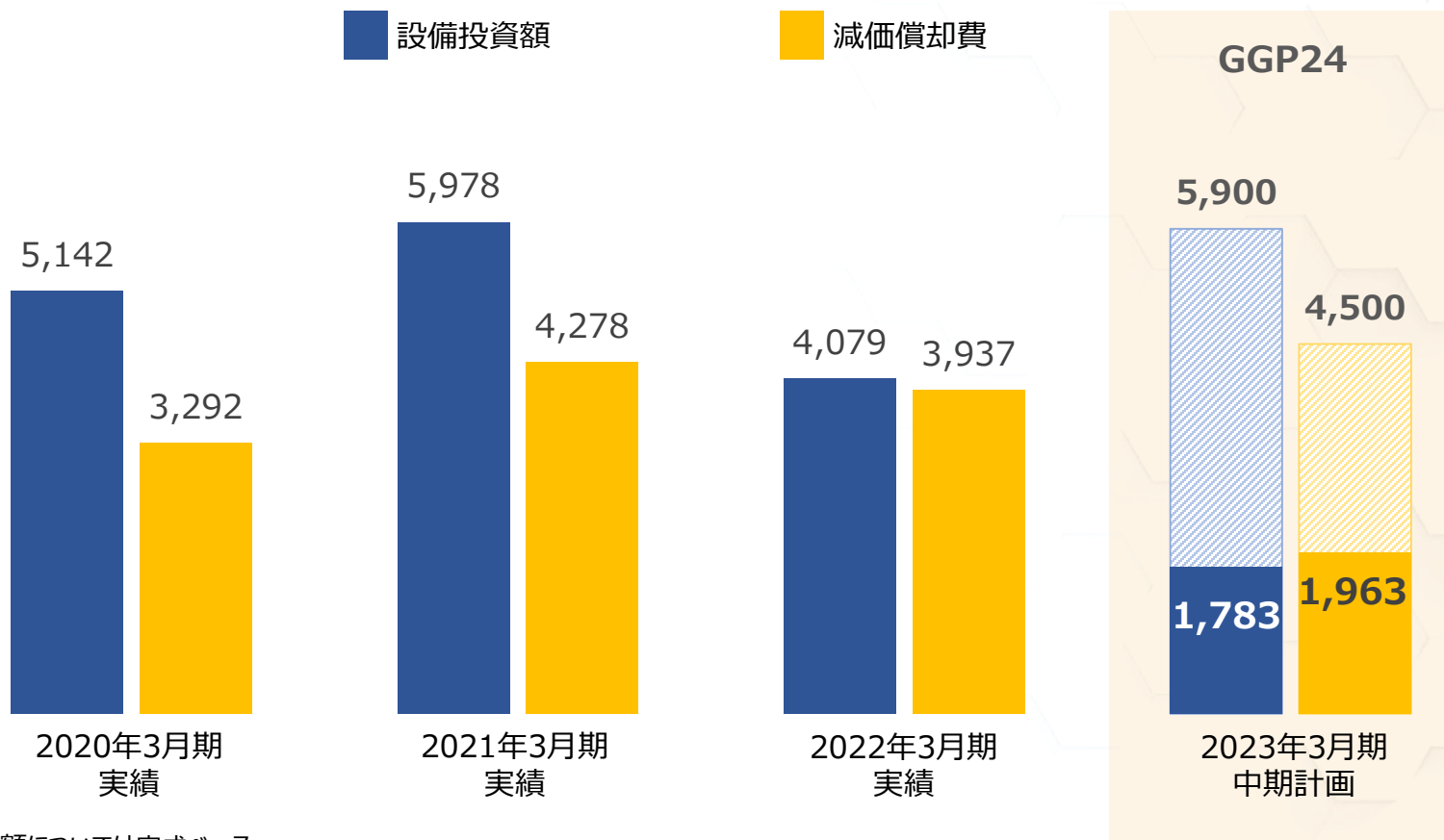
◆営業C/F	過去最高売上による税引前当期純利益増加により前年同期比+70百万円増加
◆投資C/F	継続的なサスペンション事業への設備投資、及びアイメス社への資本参加により前年同期比▲308百万円減少
◆財務C/F	短期借入金の減少、及び今期自己株式取得未実施により前年同期比+204百万円増加

単位：百万円	2022年3月期第2四半期		2023年3月期第2四半期	
	実績		実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,143		2,213	+70
税引前当期純利益	640		897	+256
減価償却費	1,853		1,963	+109
売上債権増減	▲253		▲907	▲653
棚卸資産増減	▲713		▲881	▲167
仕入債務増減	458		1,123	665
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2,868		▲3,176	▲308
固定資産取得による支出	▲2,816		▲1,392	+1,424
投資有価証券取得による支出	0		▲1,719	▲1,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲474		▲270	+204
短期借入金増減	996		337	▲659
長期借入金増減	▲415		▲274	+141
自己株式の取得	▲704		▲0	+704
配当金支払	▲351		▲333	+17

◆HDD用サスペンションを中心に継続した設備投資を実施

設備投資額・減価償却費

(百万円)



※上記設備投資額については完成ベース

2023年3月期 業績見通し

8月5日公表予想を据え置き

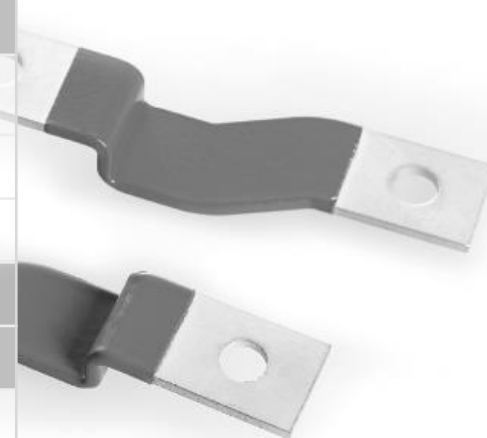
◆ 通期売上高	為替影響 +4,431百万円を除くと8/5公表値対比▲7.8% HDD用サスペンションにおいて景気後退の懸念から下期売上高減少が見込まれるものの 既存自動車関連で下期から一定の回復を見込む
◆ 営業利益	自動車分野における鋼材価格高騰分及びその他コストアップ分の価格転嫁による収益力改善 HDD用サスペンションの新機種の新機種の生産性改善およびEV等電動化関連製品の伸長による増益

単位：百万円	2022年 3月期	2023年3月期									
	実績	前回予想(8月5日公表)			実績	見通し			対前年 通期比	対前回予想比	
		通期	上期	下期		通期	上期	下期		通期	上期実績
売上高	47,438	27,700	29,300	57,000	26,813	30,187	57,000	+20.1%	▲3.2%	+5.2%	
営業利益	649	600	1,400	2,000	471	1,529	2,000	+208.2%	▲21.5%	+9.2%	
経常利益	1,022	700	1,400	2,100	882	1,218	2,100	+105.5%	+26.0%	▲13.0%	
当期純利益	904	450	1,050	1,500	572	928	1,500	+65.9%	+27.1%	▲11.6%	
一株当たり利益	29.34円	15.00円	34.96円	49.96円	19.05	30.91	49.96				
平均為替レート	109.8円/ドル	129.8円/ドル	125.0円/ドル	127.4円/ドル	134.0円/ドル	140.0円/ドル	137.0円/ドル				
	130.9円/1-0	135.1円/1-0	132.0円/1-0	133.6円/1-0	138.7円/1-0	135.0円/1-0	136.9円/1-0				

◆ 対前年比較

EV等電動化関連事業	バスバー、電流センサー、LED関連製品等、電動化関連製品の伸長により前年比増加見込み
電子情報通信関連事業	今後景気後退懸念によるデータセンター向け投資抑制の可能性あるものの、データセンター投資増により対前年同期比増加見込み
既存自動車関連事業	為替影響及び鋼材価格転嫁により前年比売上増加となるが、前年の新型コロナウイルス感染影響および自動車生産の減産影響からの回復は先送り

単位：百万円	2022年3月期	2023年3月期			
	実績	前回予想 (8月5日公表)	通期予想	対前年実績比	対前回予想比
売上高	47,438	57,000	57,000	+9,562	-
EV等電動化関連事業	2,036	3,470	3,290	+1,254	▲180
電子情報通信関連事業	16,660	22,230	21,560	+4,900	▲670
HDD用 サスペンション	10,948	16,380	14,820	+3,872	▲1,560
プリンター関連	3,694	3,900	4,250	+556	+350
通信関連	1,228	1,290	1,740	+512	+450
その他	789	660	750	▲39	+90
既存自動車関連事業	28,741	31,300	32,150	+3,409	+850
材料関連	6,447	6,750	7,410	+963	+660
自動車関連	22,294	24,550	24,740	+2,446	+190

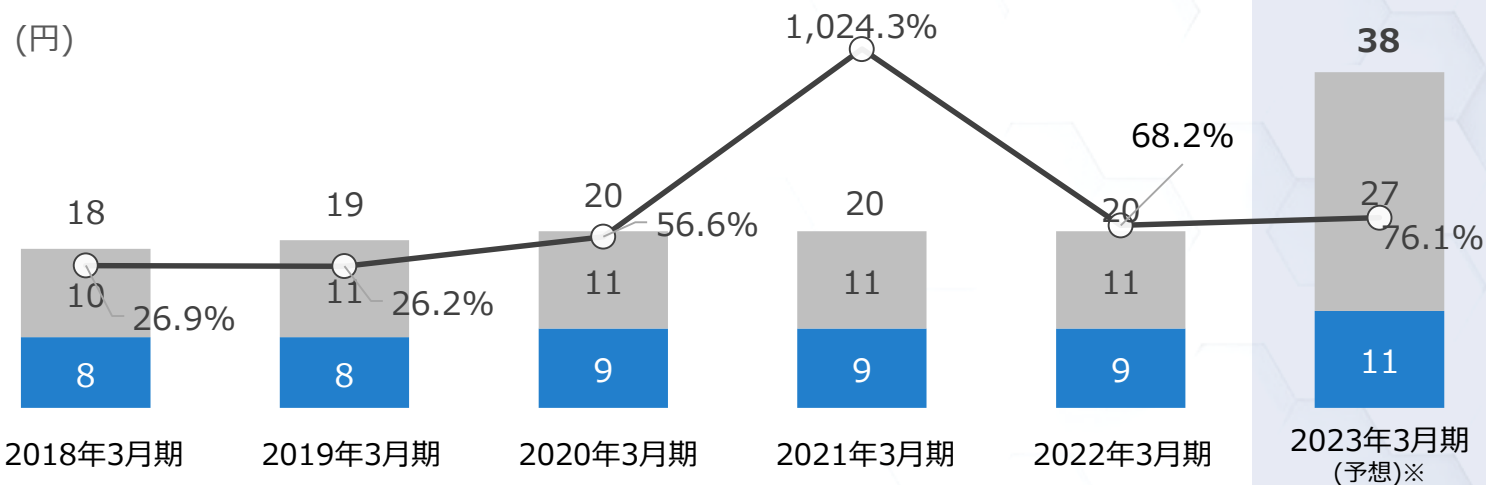


◆ 2023年3月期

資本収益性とBSマネジメントを推進すべく、
自己資本の積み増しを抑制するための積極的な株主還元を実施

配当方針

➤ **ROE9.0%を超過するまで配当性向を75%とする** (配当下限は20円を継続)



中間配当	8円	8円	9円	9円	9円	11円
期末配当	10円	11円	11円	11円	11円	27円
年間配当合計	18円	19円	20円	20円	20円	38円

※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。



公式サイト・SNS等

[ホームページ](#)

[Twitter](#)

[YouTube](#)